

令和2年度当初予算案 (令和元年度2月補正含む)

主要事項説明資料

府民環境部

主要事項説明資料目次

府民環境部

ページ	事業名	担当課(室)
府民環境1	防犯まちづくり推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
2	未来へつなぐ交通安全推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
3	犯罪被害者等支援活動推進費	安心・安全まちづくり推進課 警務課
4	再犯防止推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
5	マザーズジョブカフェ推進費	男女共同参画課 家庭支援課
6	京都ウィメンズベース事業費	男女共同参画課
7	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援課
8	京都STEM女子応援事業費	男女共同参画課
9	子育てにやさしい府庁づくり事業費	男女共同参画課 こども・青少年総合対策室 社会教育課
10	子育てにやさしい職場づくり事業費	男女共同参画課 こども・青少年総合対策室 人材確保推進室 人材確保・労働政策課
11	消費者あんしんサポート事業費	消費生活安全センター 生活衛生課 薬務課 農政課 住宅課
12	スマートライフ・スマートオフィス推進事業費	エネルギー政策課
13	地域スマートエネルギーマネジメント推進事業費	エネルギー政策課
14	水素エネルギー施策推進費	エネルギー政策課
15	省エネ・脱炭素化推進事業費	エネルギー政策課 地球温暖化対策課
16	暮らしとオフィスの脱炭素化推進事業費	地球温暖化対策課
17	プラスチックスマートきょうと推進事業費	循環型社会推進課
18	海岸漂着物地域対策推進事業費	循環型社会推進課
19	災害廃棄物処理計画策定支援事業費	循環型社会推進課
20	生物多様性未来継承事業費	自然環境保全課
21	きょうとと上下水道未来づくり総合対策事業費	公営企画課 水環境対策課
22	生活・交通基盤整備事業費	自然環境保全課
23	府営水道施設更新・耐震化事業費	建設整備課
24	工業用水道施設更新・耐震化事業費	建設整備課

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	防犯まちづくり推進事業費			新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	14,169千円	—	—	—	14,169		
事業内容	<p>1 目的 犯罪のない安心・安全なまちづくり計画を推進するため、地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」や、地域を守る子ども見守り隊の活動支援等により、地域防犯力の向上を図る。</p>						
目的 対象 方法等	<p>2 事業内容</p> <p>(1) 地域における防犯活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民協働防犯ステーションの活動支援 ・ 企業の地域防犯活動への参画 ・ 子ども・地域安全見守り隊支援 ・ ビューティフル・ウィンドウズ運動※ ・ 地域安全マップづくり <p style="text-align: center;"> ※ビューティフル・ウィンドウズ運動 まち全体をきれいにするにより犯罪の起こりにくい環境 づくりを行う活動 </p> <p>(2) 府域全体への防犯意識向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「府民防犯の日」等普及啓発事業 等 						
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全まちづくり担当			課・担当 電話番号		075-414-5076	

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部

事業名	未来へつなぐ交通安全推進事業費	新規・ 継続の別	新規		
予算額	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	5,000	—
事業内容	<p>1 目的 交通事故で亡くなった交通巡視員の御遺族からの寄附を活用し、交通事故をなくすための安全教育を展開</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 事業内容 「かなえる・かなでる」プロジェクト ※御遺族の思いを府民に届けるため、故人の名前を冠したプロジェクトを府内全域で展開</p> <p>▶ ドライビングシミュレータ等を活用し、府民協働防犯ステーション、地域の安心・安全サポート事業所等と連携した交通安全教室を実施</p> <p>※ 次年度以降、交通事故に遭わないための児童書の作成等を実施</p>				
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全まちづくり担当	課・担当 電話番号	075-414-5076		

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部
警察本部

事業名	犯罪被害者等支援活動推進費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	7,560千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		1,447	—	—	6,113						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的 犯罪被害者サポートチーム及び犯罪被害者支援コーディネーターの活動や、(公社)京都犯罪被害者支援センターにおける相談・支援体制の充実、身体犯被害者の診断書料助成などを行い、総合的な被害者支援を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民環境部 〔安心・安全まちづくり推進課〕</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社)京都犯罪被害者支援センター及び同ほくぶ相談室に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・フリーダイヤルによる電話相談 ・臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催など </td> </tr> <tr> <td>警察本部 〔警 務 課〕</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等 </td> </tr> </tbody> </table>					所 管	事 業 概 要	府民環境部 〔安心・安全まちづくり推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社)京都犯罪被害者支援センター及び同ほくぶ相談室に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・フリーダイヤルによる電話相談 ・臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催など 	警察本部 〔警 務 課〕	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等
所 管	事 業 概 要										
府民環境部 〔安心・安全まちづくり推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社)京都犯罪被害者支援センター及び同ほくぶ相談室に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・フリーダイヤルによる電話相談 ・臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催など 										
警察本部 〔警 務 課〕	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等 										
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 警察本部警務課	防犯・交通安全まちづくり担当 犯罪被害者支援室	課・担当 電話番号	075-414-5076 075-451-9111(内線 2673)							

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部

事業名	再犯防止推進事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	2,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	2,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都 कांग्रेस）の開催を契機として、犯罪をした者等が社会において孤立せず、再び社会を構成する一員となることができるよう、再犯防止に対する府民理解の促進を図る。</p> <p>2 事業内容 「犯罪のない安心・安全なまちづくり連携協定」を締結する龍谷大学と協働で広報啓発用ハンドブック（※）を作成</p> <p>※ 犯罪をした者等の実情や立ち直りを支える人々（保護司等）の活動内容を紹介するハンドブック</p>				
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 防犯・交通安全まちづくり担当		課・担当 電話番号	075-414-5076	

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部
健康福祉部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費		新規・継続の別		継続																											
予算額	82,692千円	国庫	起債	その他	一般財源																											
		42,346	—	—	40,346																											
事業内容	<p>1 目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>所管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">窓口機能</td> </tr> <tr> <td>総合受付 (保育情報提供含む)</td> <td>・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等</td> <td>男女共同参画課</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援コーナー</td> <td>・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援</td> <td>男女共同参画課</td> </tr> <tr> <td>ひとり親自立支援コーナー</td> <td>・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談</td> <td>家庭支援課</td> </tr> <tr> <td>北京都ジョブパーク マザーズジョブカフェ</td> <td>・北京都ジョブパーク(福知山市)内で就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等の巡回相談</td> <td>男女共同参画課 家庭支援課</td> </tr> <tr> <td colspan="3">再就職支援機能</td> </tr> <tr> <td>ママ再就職フェア</td> <td>・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催</td> <td>男女共同参画課</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援事業</td> <td>・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供や基礎的な研修等の実施</td> <td>男女共同参画課</td> </tr> </tbody> </table>					項目	内容	所管	窓口機能			総合受付 (保育情報提供含む)	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	男女共同参画課	女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	男女共同参画課	ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	家庭支援課	北京都ジョブパーク マザーズジョブカフェ	・北京都ジョブパーク(福知山市)内で就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等の巡回相談	男女共同参画課 家庭支援課	再就職支援機能			ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	男女共同参画課	女性再就職支援事業	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供や基礎的な研修等の実施	男女共同参画課
項目	内容	所管																														
窓口機能																																
総合受付 (保育情報提供含む)	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	男女共同参画課																														
女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	男女共同参画課																														
ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	家庭支援課																														
北京都ジョブパーク マザーズジョブカフェ	・北京都ジョブパーク(福知山市)内で就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等の巡回相談	男女共同参画課 家庭支援課																														
再就職支援機能																																
ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	男女共同参画課																														
女性再就職支援事業	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供や基礎的な研修等の実施	男女共同参画課																														
担当課・担当名	男女共同参画課 企画・地域支援担当 家庭支援課 ひとり親家庭支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4584																													

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部

事業名	京都ウィメンズベース事業費		新規・ 継続の別	継 続							
予算額	26,613千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		12,806	—	1,000	12,807						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的 オール京都体制で運営する女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を中心に、企業における女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワーク・ライフ・ バランス推進</td> <td>▶ 中小企業の多様な働き方導入に関する相談・研修・制度整備等の支援や、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業の拡大</td> </tr> <tr> <td>京都ウィメンズ ベースアカデミー 運営</td> <td>▶ 管理職層等を対象とした意識改革及び女性社員を対象とした人材育成のための研修を実施 ▶ スキルを持ちながら出産・育児等により離職するなどブランクがある女性に対し、大学等と連携したりカレント（学び直し・再就職支援）を実施 ▶ 企業の意思決定に参画できる役職への女性登用を推進するため、企業の中核人材となる女性の育成研修を実施</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	内 容	ワーク・ライフ・ バランス推進	▶ 中小企業の多様な働き方導入に関する相談・研修・制度整備等の支援や、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業の拡大	京都ウィメンズ ベースアカデミー 運営	▶ 管理職層等を対象とした意識改革及び女性社員を対象とした人材育成のための研修を実施 ▶ スキルを持ちながら出産・育児等により離職するなどブランクがある女性に対し、大学等と連携したりカレント（学び直し・再就職支援）を実施 ▶ 企業の意思決定に参画できる役職への女性登用を推進するため、企業の中核人材となる女性の育成研修を実施
項 目	内 容										
ワーク・ライフ・ バランス推進	▶ 中小企業の多様な働き方導入に関する相談・研修・制度整備等の支援や、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業の拡大										
京都ウィメンズ ベースアカデミー 運営	▶ 管理職層等を対象とした意識改革及び女性社員を対象とした人材育成のための研修を実施 ▶ スキルを持ちながら出産・育児等により離職するなどブランクがある女性に対し、大学等と連携したりカレント（学び直し・再就職支援）を実施 ▶ 企業の意思決定に参画できる役職への女性登用を推進するため、企業の中核人材となる女性の育成研修を実施										
担当課・ 担当名	男女共同参画課 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進担当		課・担当 電話番号	075-744-6700							

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府 民 環 境 部
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予 算 額	27,227 千円		8,447	-	-	18,780
事業内容 (目 的 対 象 方 法 等)	1 趣 旨 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施					
	2 事業内容					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	(1) 相談窓口 (②) ・ DV相談支援センター(府南部・北部)の運営 ・ DV専用電話相談の実施 ・ 夜間・休日相談窓口の設置運営 ・ 婦人相談員の配置・研修(二次被害防止) ・ 市町村相談員等に対する研修 ・ 法律相談窓口の設置運営					7,146
	(2) 専門的指導の確保 (②) ・ 心理療法士によるカウンセリング					2,797
	(3) 一時保護機能 (②) ・ 一時保護委託先の確保 ・ 保育士の配置 ・ 同伴児童への学習支援 ・ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援 ・ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施					6,661
	(4) 被害者の自立支援 ・ 自立支援グループワークの実施 ・ 加害者更生プログラムの実施 ・ 通訳の派遣(外国人被害者への対応) ・ 診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等) ・ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 ・ 一時保護所退所者・同伴児童支援					7,998
	(5) 協力機関の連携・協力 (①・②) ・ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営 ・ 生活保護等の円滑な適用 ・ DV相談支援センター機能の広報啓発					1,584
(6) 啓 発 (①) ・ DV啓発カードの作成・設置 ・ 啓発講座					1,041	
担 当 課	① 男 女 共 同 参 画 課 企 画 ・ 地 域 支 援 担 当		課 ・ 担 当		075-414-4291	
担 当 名	② 家 庭 支 援 課 家 庭 福 祉 担 当		電 話 番 号		075-414-4582	

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部

事業名	京都STEM女子応援事業費		新規・ 継続の別	新規							
予算額	2,500千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		1,250	—	—	1,250						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 高校生やその保護者、教諭を対象として、京都の企業で働く女性技術者との交流等を通じ、理系の学部や理系の仕事への関心を高め、未来の女性研究者・技術者の裾野拡大を図る。</p> <p>STEM＝Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STEM女子セミナー</td> <td>▶ 第一線で活躍する女性研究者の講演等を開催</td> </tr> <tr> <td>STEM女子出張セミナー</td> <td>▶ 女性技術者による高校での講演や高校生との意見交換会等を開催</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	内 容	STEM女子セミナー	▶ 第一線で活躍する女性研究者の講演等を開催	STEM女子出張セミナー	▶ 女性技術者による高校での講演や高校生との意見交換会等を開催
項 目	内 容										
STEM女子セミナー	▶ 第一線で活躍する女性研究者の講演等を開催										
STEM女子出張セミナー	▶ 女性技術者による高校での講演や高校生との意見交換会等を開催										
担当課・ 担当名	男女共同参画課 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進担当		課・担当 電話番号	075-744-6700							

令和2年度当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てにやさしい風土づくり		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	予算額	182,099千円	国庫	起債	その他	一般財源
			39,559	60,000	諸収入 918	81,622
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣 旨 令和2年3月に開催する「きょうと子育て環境日本一サミット」を皮切りに、府域全体で子育てをあたたく支える風土づくりを推進</p> <p>2 事業内容 (丸数字は担当課名を示す)</p> <p>(1) 子育てにやさしい風土づくり推進事業費 拡充 19,500千円 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 関係団体と連携した地域サミットの開催 ▶ 地域の子育て環境充実度を見える化するツールの開発 ▶ 子連れ世帯の外出・移動支援モデル事業を実施 <p>(2) 子育てにやさしい府庁づくり事業費 新規 100,000千円 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 子どもや子育て中の方が利用しやすい施設・設備の整備促進に当たり、市町村や民間企業などの取組を牽引するために、府が率先して庁舎や府民利用施設における子育てにやさしい環境整備に取り組む(95,000千円) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><整備内容(例)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多機能トイレの整備(ベビーチェア、おむつ交換台の設置等)、和式トイレの洋式化 等 ・ 授乳スペースの確保、授乳室の設置 等 ・ キッズスペースの整備(フロアマットの配備など子どもの安全に配慮したスペースの確保、絵本・おもちゃ等の配備 等) </div> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 府庁内での保育ルーム設置 各種免許等の申請手続等で来庁される方を対象とした保育ルームを府庁内に設置 (5,000千円) (1) <p>(3) 京都若者ライフデザイン推進事業費 拡充 17,121千円 (2)</p> <p>仕事と育児の両立体験(インターンシップ)の実施など、若者のライフデザイン形成を支援</p> <p>(4) その他 45,478千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ きょうと婚活応援センターの運営 (34,614千円) (2) ▶ 学校連携型小中学生乳幼児ふれあい事業の実施 (1,000千円) } (3) ▶ 学校と連携した妊娠・出産に係る啓発事業 (2,700千円) } ▶ 中学・高校の授業において「幼児ふれあい学習プログラム」及び「子育て学習プログラム」を活用するための環境整備 (2,600千円) (4) ▶ きょうと子育て応援パスポート制度の実施 (1,989千円) } (2) ▶ 少子化・子育て対策に係る審議会の開催 (2,575千円) } 					
担当課・担当名	①男女共同参画課 企画・地域支援担当	課・担当	075-414-4291			
	②こども・青少年総合対策室 子育て環境推進担当		075-414-4602			
	③ " 母子保健担当	電話番号	075-414-4727			
	④社会教育課 振興担当		075-414-5884			

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部
健康福祉部
商工労働観光部

事業名	子育てにやさしい職場づくり事業費		新規・継続の別	一部新規												
予算額	138,340千円	国庫	起債	その他	一般財源											
		—	—	—	138,340											
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 子育て世代をはじめとした多様な人材が活躍できる社会を実現するため、子育てしやすい職場環境への企業改革を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 実践企業の拡大と価値向上 【(A)(B)(C)(D)】 29,600千円 子育てにやさしい職場づくりを進める企業の気運を醸成</p> <p>①「子育て企業サポートチーム」による中小企業への理解促進 約2.5万社を訪問し、国や府の子育て支援制度の周知</p> <p>②先進的取組を実践する企業経営者等による経営者向けセミナーの実施</p> <p>③経済団体等を通じたトップセールスの実施</p> <p>④子育てにやさしい職場づくりに係る実践企業の情報発信 ・実践企業の情報を府専用サイトやTVメディアを通じて広く発信 ・実践企業と求職者をつなぐ「子育てジョブ博」の開催</p> <p>⑤先進事例の研究に向けた官民協働プラットフォームの創設</p> <p>(2) 子育てにやさしい職場づくりを「実施する」企業等への支援 【(D)】 45,000千円 (多様な働き方推進事業費補助金による助成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>個別企業</th> <th>個別企業のグループ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費</td> <td>従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内</td> <td>補助率 2/3以内</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>50万円 ※</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※時間単位の年休制度を導入し、かつ年休取得率10%UPを達成した場合については、補助率2/3、上限100万円にかさ上げ</p> <p>(3) 子育てにやさしい職場づくりに資するサービスの提供企業等への支援 【(D)】 【新規】10,000千円 子連れコワーキングスペースの設置・運営などのサービスを提供する府内企業等のスタートアップを支援し、子育てにやさしい環境づくりに係る新たなビジネスモデルを創出</p> <p>(4) 働きやすい職場づくりに取り組む企業への支援 【(C)(D)】 53,740千円 就労環境改善や生産性向上に資する補助金、従業員の奨学金返済を支援する補助金等の活用</p>				補助対象者	個別企業	個別企業のグループ	補助対象経費	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費	補助率	中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内	補助上限額	50万円 ※	100万円
	補助対象者	個別企業	個別企業のグループ													
補助対象経費	時間単位の年休制度の導入など、職場の環境改善に必要な経費	従業員の休日の確保やテレワークの導入による通勤時間の短縮などに、複数の企業が共同で取り組む経費														
補助率	中小企業 1/2以内 ※ 小規模企業 2/3以内	補助率 2/3以内														
補助上限額	50万円 ※	100万円														
担当課・担当名	(A)男女共同参画課 女性活躍・ワークライフバランス推進担当 (B)子ども・青少年総合対策室 子育て環境推進担当 (C)人材確保推進室 人材確保推進担当 (D)人材確保・労働政策課 労働企画担当		課・担当電話番号	075-744-6700 075-414-4602 075-682-8912 075-414-5088												

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部・健康福祉部・農林水産部・建設交通部

事業費	消費者あんしんサポート事業費		新規・継続の別		継 続																																		
	95,902千円		国庫	起債	その他	一般財源																																	
予算額	95,902千円		60,122	—	870	34,910																																	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 消費生活相談の迅速な解決に向けた市町村相談窓口の支援や様々な団体と連携した地域での消費者見守り活動の強化等により、府民の安心・安全な消費生活を実現する。																																						
	2 事業内容																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>事業概要</th> <th>所管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">市町村連携、消費者問題対応力向上</td> </tr> <tr> <td>市町村相談センター支援事業等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「ネット取引等あんしんチーム」による市町村相談のサポート 府全域のリアルタイムな情報共有 市町村相談センターの運営に対する助成 近畿府県合同での調査・指導 等 </td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> <tr> <td colspan="3">消費者被害防止、高齢者対策</td> </tr> <tr> <td>消費者被害防止対策事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 府や市町村等が主体となったイベントの開催や見守り人材養成等の「特殊詐欺等被害ゼロ・ミッション」の実施 市町村見守りネットワークの活動支援 等 </td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> <tr> <td colspan="3">成人前消費者被害防止対策</td> </tr> <tr> <td>成年年齢引下げ対策事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 成年年齢引下げを見据えた啓発コンテンツの作成や、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施 </td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> <tr> <td colspan="3">消費者教育の推進</td> </tr> <tr> <td>消費者教育推進事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 消費者市民社会の構築に向けた消費者教育の展開 </td> <td>消費生活安全センター</td> </tr> <tr> <td colspan="3">相談・検査体制の整備等</td> </tr> <tr> <td>きょうと「食の安心・安全」確保事業等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール 無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 住宅に関する法律的・技術的な相談対応 </td> <td> 農 政 課 生活衛生課 薬 務 課 住 宅 課 </td> </tr> </tbody> </table>						項 目	事業概要	所管	市町村連携、消費者問題対応力向上			市町村相談センター支援事業等	<ul style="list-style-type: none"> 「ネット取引等あんしんチーム」による市町村相談のサポート 府全域のリアルタイムな情報共有 市町村相談センターの運営に対する助成 近畿府県合同での調査・指導 等 	消費生活安全センター	消費者被害防止、高齢者対策			消費者被害防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 府や市町村等が主体となったイベントの開催や見守り人材養成等の「特殊詐欺等被害ゼロ・ミッション」の実施 市町村見守りネットワークの活動支援 等 	消費生活安全センター	成人前消費者被害防止対策			成年年齢引下げ対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 成年年齢引下げを見据えた啓発コンテンツの作成や、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施 	消費生活安全センター	消費者教育の推進			消費者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 消費者市民社会の構築に向けた消費者教育の展開 	消費生活安全センター	相談・検査体制の整備等			きょうと「食の安心・安全」確保事業等	<ul style="list-style-type: none"> 食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール 無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 住宅に関する法律的・技術的な相談対応 	農 政 課 生活衛生課 薬 務 課 住 宅 課
	項 目	事業概要	所管																																				
	市町村連携、消費者問題対応力向上																																						
	市町村相談センター支援事業等	<ul style="list-style-type: none"> 「ネット取引等あんしんチーム」による市町村相談のサポート 府全域のリアルタイムな情報共有 市町村相談センターの運営に対する助成 近畿府県合同での調査・指導 等 	消費生活安全センター																																				
	消費者被害防止、高齢者対策																																						
	消費者被害防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 府や市町村等が主体となったイベントの開催や見守り人材養成等の「特殊詐欺等被害ゼロ・ミッション」の実施 市町村見守りネットワークの活動支援 等 	消費生活安全センター																																				
成人前消費者被害防止対策																																							
成年年齢引下げ対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 成年年齢引下げを見据えた啓発コンテンツの作成や、若年者向けの悪質商法等による消費者被害防止対策を実施 	消費生活安全センター																																					
消費者教育の推進																																							
消費者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 消費者市民社会の構築に向けた消費者教育の展開 	消費生活安全センター																																					
相談・検査体制の整備等																																							
きょうと「食の安心・安全」確保事業等	<ul style="list-style-type: none"> 食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール 無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 住宅に関する法律的・技術的な相談対応 	農 政 課 生活衛生課 薬 務 課 住 宅 課																																					
担当課・担当名	消費生活安全センター 企画・啓発担当 生活衛生課 食品衛生担当 薬務課 薬物対策・企画担当 農政課 食の安全・食育担当 住宅課 計画担当		課・担当 電話番号		075-671-0030 075-414-4773 075-414-4786 075-414-5656 075-414-5358																																		

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部

事業名	スマートライフ・スマートオフィス推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	1,697,520千円	国庫	起債	その他	一般財源
		－	30,000	1,505,851	161,669
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 スマート社会の実現のため、家庭や中小企業等における再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーの促進に係る助成等を総合的に実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) スマートライフ推進事業費 1,635,020千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭向け再エネ導入相談窓口(京都再エネコンシェルジュ)の設置 ・家庭向け自立型再エネ設備設置助成 ・スマート・エコハウス促進融資 <p>(2) スマートオフィス推進事業費 62,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け自立型再エネ設備及びBEMS(ビルディングエネルギーマネジメントシステム)等設置助成 ・多様な再生可能エネルギー導入助成 ・EMS(エネルギーマネジメントシステム)診断 ・省エネ・節電設備更新助成 				
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー政策担当	課・担当	電話番号	075-414-4297	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	地域スマートエネルギーマネジメント推進事業費			新規・ 継続の別	継続	
	予 算 額	147,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
					42,000	100,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的 地域におけるエネルギーの自立化のため、再エネ電源等の拡大による拠点整備や地域電源を活用したエネルギーの地産地消に向けた取組を実施する。</p> <p>2 事業内容 (1) 京都舞鶴港エネルギークラスター事業費 104,500千円 バイオマス発電等の再エネ発電設備整備に対する支援及びLNGインフラ整備やメタンハイドレート実用化の促進 (2) 京都舞鶴港スマート・エコ・エネルギーポート化推進事業費 42,000千円 京都舞鶴港を環境負荷の少ない特長ある港として発信していくため、再生可能エネルギー等の拠点化に向けた取組を実施 (3) 地産地消型地域エネルギー活用事業費 1,000千円 地域の特性や資源を活かした地域活性化に資するエネルギーの地産地消方策や、府内企業や府民の再エネ電気の活用を促す方策の検討等を実施</p>					
担当課名	エネルギー政策課	エネルギー政策担当	課・担当	電話番号	075-414-4297	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	水素エネルギー施策推進費			新規・ 継続の別	一部 新規
予算額	12,000 千円	国庫	起債	その他	一般財源
		10,000	—	—	2,000
事業内容	<p>1 目的 脱炭素社会の実現のため、次世代エネルギーの一つとされる水素エネルギーの活用方策を検討する産学公連携によるプラットフォーム（水素社会みらいプロジェクト）を活用した普及調査研究事業を実施する。</p> <p>2 事業内容 (1) 水素社会みらいプロジェクトの開催 2,000千円 産業界や有識者、行政等で構成する「京都府水素社会みらいプロジェクト」を開催し、防災、物流等の観点から水素利用実証に向けた立案を検討 (2) 水素エネルギーポテンシャルの調査 10,000千円（新規） 府南部地域における最適な水素エネルギー供給システムの構築に向け、地域の再エネを活かした水素製造・利活用ポテンシャル調査を実施</p>				
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー政策担当	課・担当	電話番号	075-414-4297	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	省エネ・脱炭素化推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	25,310千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	10,755	14,555
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 温室効果ガスの排出削減を図るため、省エネ・省CO₂の取組及び次代を担う子どもたちに対する環境教育や啓発活動を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 事業者CO₂削減対策事業費② 8,000千円 大規模排出事業者への指導・助言及び京都版排出量取引制度の運営を実施</p> <p>(2) 次世代環境担い手づくり推進事業費①② 8,200千円 丹後海と星の見える丘公園及びけいはんな^{イイ}e²未来まなびパークを活用した環境学習など、次代を担う子どもや若者を環境人材として育成</p> <p>(3) EV・PHVタウン推進事業費② 9,110千円 EV(電気自動車)やPHV(プラグインハイブリッド自動車)の普及を図り、運輸部門のCO₂削減を促進</p>				
担当課名	①エネルギー政策課 ②地球温暖化対策課	エネルギー政策担当 企画・推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4297 075-414-4708

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	暮らしとオフィスの脱炭素化推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	8,250千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	8,250
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 家庭生活や業務活動における脱炭素化を推進するため、家庭部門を中心とした排出削減対策を講じるとともに、庁舎等の省エネ化を推進するための取組を実施する。</p> <p>2 事業内容 (1) 住まいの脱炭素化大作戦事業費 3,250千円 温室効果ガスの排出削減が進んでいない家庭部門等の省エネ推進に向けた普及啓発施策を検討・実施 (2) 民活型の庁舎等省エネ推進事業費 5,000千円 庁舎等の省エネ化を、民間の省エネサービス事業(ESCO)を活用して推進するための調査を実施 ※民間の省エネサービス事業 省エネ化で節電する電気料金でリース料金等を賄う方式により、初期投資なしで省エネ機器への切替を支援するビジネス</p>				
担当課名	地球温暖化対策課 企画・推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4708	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	プラスチックスマートきょうと推進事業費		新規・ 継続の別	新規										
予算額	70,000千円	国庫	起債	その他	一般財源									
		—	—	70,000	—									
事業内容	<p>1 目的 市町村と協働してレジ袋に頼らない社会の実現を目指すとともに、プラスチックごみ全体の3R (Reduce, Reuse, Recycle) に向け総合的・重点的な取組を進める。</p> <p>2 事業内容 (1) レジ袋削減に係る市町村施策への支援(20,000千円) 市町村、商店街、商工会等が参画する協議会等で取り組む地域資源を活用したレジ袋削減事業を推進</p> <table border="1"> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>上限額</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>補助期間</td> <td>令和2年度限り</td> </tr> </table> <p>(2) 3R調査研究及び技術開発支援(50,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃プラスチック類の効率的な回収やリサイクルの高度化に向けた調査・研究を複数企業と共同実施 ・ プラスチック代替製品の開発等への支援 <table border="1"> <tr> <td>補助率</td> <td>2/3</td> </tr> <tr> <td>上限額</td> <td>10,000千円</td> </tr> </table>				補助率	1/2	上限額	1,000千円	補助期間	令和2年度限り	補助率	2/3	上限額	10,000千円
補助率	1/2													
上限額	1,000千円													
補助期間	令和2年度限り													
補助率	2/3													
上限額	10,000千円													
担当課名	循環型社会推進課 循環・リユ担当	課・担当	電話番号	075-414-4730										

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	海岸漂着物地域対策推進事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	44,131千円	国庫	起債	その他	一般財源
		40,823	—	—	3,308
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 海岸の維持・保全を図るため、海岸漂着物等の回収、処理及び発生抑制対策に対する助成や啓発活動を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 海岸漂着物等の回収及び処理 府北部の海岸漂着物等の回収及び処理事業を支援</p> <p>(2) 海岸部・内陸部における発生抑制対策 内陸部由来の海岸漂着物等の発生を抑制するため啓発活動の実施・支援</p>				
担当課名	循環型社会推進課 循環・リサイクル担当	課・担当	電話番号	075-414-4730	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	災害廃棄物処理計画策定支援事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	1,000	—
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 災害廃棄物の迅速・円滑な処理のため、市町村に対して災害廃棄物処理計画策定の支援を行う。</p> <p>2 事業内容 市町村の災害廃棄物処理計画の策定が進むよう、専門的知見を有するアドバイザー（大学教授、被災経験自治体職員等）を市町村へ派遣する。</p>				
担当課名	循環型社会推進課 循環・リサイクル担当	課・担当	電話番号	075-414-4730	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	生物多様性未来継承事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	24,567千円	国庫	起債	その他	一般財源
			1,500	—	4,000	19,067
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 京都の悠久の歴史と文化のなかで育まれた独自の生物多様性を未来へと伝えるため、生物多様性地域戦略に基づく生物多様性に関する情報基盤の構築や希少種対策、保全地域の生態系維持回復、外来生物対策等を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 生物多様性情報基盤構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内に生息・生育する生物の分布状況や生息地の環境等の生物多様性情報のデータベースを構築 ・収集した情報を活用し、保全や自然資源利用の取組を推進 <p>(2) 多様な生態系の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府レッドリストの更新(新規) ・府民協働による保全活動への助成 ・保全と自然資源の利活用を検討するプラットフォーム事業の展開 <p>(3) 外来生物対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「侵入特定外来生物バスターズ」活動の推進 ・ヌートリアやアルゼンチンアリ等の防除対策 <p>(4) 自然環境保全人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会やセミナーの開催支援 ・自然観察指導員の育成 					
担当課名	自然環境保全課	自然環境担当	課・担当	電話番号	075-414-4378	

令和2年度 当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

府民環境部
建設交通部

事業名	きょうと上下水道未来づくり総合対策事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	36,700千円	国庫	起債	その他	一般財源
		17,000	—	—	19,700
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 将来にわたる安心・安全な上下水道サービスの供給体制を築くため、京都水道グランドデザイン等に基づく市町村の取組を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 水道基盤強化推進費① 22,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府水道事業広域的連携等推進協議会の開催 ・ 京都府水道事業のあり方に関する将来推計の実施 <p>(2) 下水道広域化推進費② 14,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域化・共同化関係会議の運営 ・ 広域化・共同化基本方針（案）の策定に向けた調査 				
担当課名	①公営企画課 水道行政・広域化担当 ②水環境対策課 計画担当	課・担当 電話番号		075-414-4373 075-414-5209	

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	生活・交通基盤整備事業費		新規・ 継続の別		継続						
予算額	109,824千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		30,900	73,000	－	5,924						
事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額 (千円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活・交通基盤整備事業費</td> <td>109,824</td> <td>自然公園施設整備等 ・休憩所・トイレ・ 案内標識・道路の 整備等</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	予算額 (千円)	内容	生活・交通基盤整備事業費	109,824	自然公園施設整備等 ・休憩所・トイレ・ 案内標識・道路の 整備等
	事業名	予算額 (千円)	内容								
生活・交通基盤整備事業費	109,824	自然公園施設整備等 ・休憩所・トイレ・ 案内標識・道路の 整備等									
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当	電話番号	075-414-4378							

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	<水道事業会計> 府営水道施設更新・耐震化事業費			新規・ 継続の別	継続									
予算額	2,515,876千円	国庫	起債	その他	一般財源									
	(他に債務負担行為 466,000千円)	—	2,515,000	876	—									
事業内容 目的 対象 方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額 (千円)</th> <th>箇所・内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府営水道管路更新事業費</td> <td>441,557</td> <td>宇治系送水管路更新・耐震化</td> </tr> <tr> <td>府営水道浄水場施設更新等事業費</td> <td>2,074,319</td> <td>宇治浄水場 ・オゾン発生装置更新等 木津浄水場 ・取水ポンプ設備更新等 乙訓浄水場 ・自家発電機設備設置等</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	予算額 (千円)	箇所・内容	府営水道管路更新事業費	441,557	宇治系送水管路更新・耐震化	府営水道浄水場施設更新等事業費	2,074,319	宇治浄水場 ・オゾン発生装置更新等 木津浄水場 ・取水ポンプ設備更新等 乙訓浄水場 ・自家発電機設備設置等
	事業名	予算額 (千円)	箇所・内容											
	府営水道管路更新事業費	441,557	宇治系送水管路更新・耐震化											
府営水道浄水場施設更新等事業費	2,074,319	宇治浄水場 ・オゾン発生装置更新等 木津浄水場 ・取水ポンプ設備更新等 乙訓浄水場 ・自家発電機設備設置等												
担当課名	建設整備課 施設・広域整備担当	課・担当	電話番号	075-414-5483										

令和2年度 当初予算案主要事項(令和元年度2月補正含む)説明

府民環境部

事業名	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設更新・耐震化事業費			新規・ 継続の別	継続						
予算額	115,970千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	64,000	51,970	—						
事業内容	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">事業名</th> <th style="width:15%;">予算額 (千円)</th> <th style="width:55%;">箇所・内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工業用水道施設更新 ・耐震化事業費</td> <td>115,970</td> <td>長田野工業団地及び綾部工業 団地へ送水する工業用水道施 設の更新・耐震化 ・送水ポンプ電動機更新、 長田野配水管路詳細設計業 務委託等</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	予算額 (千円)	箇所・内容	工業用水道施設更新 ・耐震化事業費	115,970	長田野工業団地及び綾部工業 団地へ送水する工業用水道施 設の更新・耐震化 ・送水ポンプ電動機更新、 長田野配水管路詳細設計業 務委託等
	事業名	予算額 (千円)	箇所・内容								
工業用水道施設更新 ・耐震化事業費	115,970	長田野工業団地及び綾部工業 団地へ送水する工業用水道施 設の更新・耐震化 ・送水ポンプ電動機更新、 長田野配水管路詳細設計業 務委託等									
担当課名	建設整備課 施設・広域整備担当	課・担当	電話番号	075-414-5483							